

日刊建設工業新聞

令和3年6月4日(金曜日)

国主導で事業推進を

足立参院議員、国交委で
空港整備の必要性主張

港整備を進める必要がある」と強調した。

自民党の足立敏之参院議員は3日の参院国土交通委員会で質問に立ち、都市の国際競争力強化に向けて空港の整備水準を引き上げる必要性を訴えた。写真。足立氏は成田空港を韓国・仁川空港と比較し、滑走路の本数や延長で立ち遅れている現状を示した上で「世界では空港拡張プロジェクトがめじろ押しだ。世界に負けないよう国が主導して空



赤羽一嘉国土交通相は空港の能力を把握するには、滑走路の整備状況だけではなく発着容量に着目することが重要と指摘。首都圏にある成田、羽田両空港の合計発着容量が韓国の仁川、金浦両空港を上回り世界トップクラスだと説明した。一方で「国際競争がさらに激しくなる中、首都圏の空港のさらなる機能強化は必要」との認識を示し、「空港、港湾を含めたインフラが成長戦略に重要だと位置付けながら、しっかりと取り組んでいく」と答弁した。